

## 令和4年度 年間指導計画（評価計画） 音楽 1年

## 1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨
①	知識・技能	・曲想と音楽の構造などの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
②	思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

## 2 年間指導計画

月	単元	学習事項（指導内容）	時数	観点	評価規準	評価方法
4 5 6 7	歌 唱	・校歌 ・発声の基本 ・「Forever」 ・「主人は冷たい土の中に」 ・「浜辺の歌」 ・混声合唱の基本 ・混声合唱への取り組み	6	①   ②  ③	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。  【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表現している。  【思】音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。  【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
4 5	創 作	・リズム創作	3	①  ②  ③	【知】音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。  【技】創意工夫を生かした表現でリズムを作るために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組み合わせなどの技能を身に付け、創作で表している。  【思】リズムを知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。  【態】音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察実 技テスト 定期考査
4 ～ 6	鑑 賞	・リズム鑑賞 ・弦楽合奏 「春—第1楽章—」	2	① ②  ③	【知】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。  【思】音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさを味わって聴いている。  【態】曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている	鑑賞記録 学習プリント 定期考査

7 9	鑑賞	・能・狂言	2	① ② ③	<p>【知】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。</p> <p>【思】音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞記録 学習プリント 定期考査
7 9 10	歌唱	・合唱発表会へ向けて 混声合唱曲への取り組み	15	① ② ③	<p>【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思】音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
10 11	歌唱	・「赤とんぼ」 「エーデルワイス」	3	① ② ③	1 学期歌唱と同様の内容。	1 学期歌唱と同様
12	鑑賞	・雅楽「平調 越天楽」	2	① ② ③	<p>【知】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。</p> <p>【思】音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	鑑賞記録 学習プリント 定期考査
12 1 2	器楽	・箏(箏の仕組みと基本的な奏法) ・アルトリコーダー 基本練習 リコーダー練習曲	7	① ② ③	<p>【知】アルトリコーダーや箏の音色や響きと奏法との関わりを理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な各楽器の奏法などの技能を身につけている。</p> <p>【思】器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら器楽表現を創意工夫している。</p> <p>【態】器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。</p>	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査

3	歌 唱	・混声合唱曲 「友だちでいようね」	3	①   ②   ③	<p>【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。</p> <p>【思】音色、速度、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造や歌詞の内容に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	授業観察 学習プリント 提出物 実技テスト 定期考査
2 3	鑑 賞	・歌曲「魔王」	2	②  ②   ③	<p>【知】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>【思】音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特徴や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさを味わって聴いている。</p> <p>【態】曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている</p>	鑑賞記録 学習プリント 定期考査